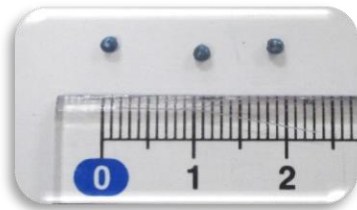


第9回目のチャレンジスクールは、「小松菜の植ええ」に挑戦しました。

講師は、濱野 恒（元PTA顧問）さん、濱野さんのお父さんです。（準備等は濱野さん、当日はお父さんにご指導いただきました。6年生の濱野君も手伝ってくれました。）

濱野さんは以前から本校の小松菜栽培に尽力していたでいる地元の農家の方です。

畑で、小松菜の種の植え方を教えていただき、早速挑戦です。



子どもたちは、小松菜の種の小さいことにビックリ！

今年は、二人一組になり板目表紙に穴をあけ、間隔が取りやすいものを利用して植え付けをしました。

一人ひとりが、カップに入った小松菜の種をもって穴の中に入れて植え付けをしました。

種をこぼしてしまったり、植える直前に落としてしまったりといったパニングもあるなど・・・種が小さいのでなかなか大変です。



植えた後には、この後の世話のことや成長までの期間、水やりのことなどを教えていただきました。順調に育てば12月の下旬には収穫ができるとのこと。今日の感想には、成長を楽しみにしている声がたくさんありました。たくさん収穫できるとよいですね。